


奈良県社協ホームページ
https://www.nara-shakyo.jp/

奈良ボランティアネット
https://www.naravn.jp/

 奈良県社会福祉協議会 広報紙

ふれあいネットワーク

奈良県

福祉だより



2023

NO.563

CONTENTS


P 2-4 【特集】 インタビュー

この人に逢いたい! 聞きたい! 話したい!

「ほっと・はーと・なら」

結繕(ゆい-つくろい)

『共に尊べる豊かな社会(共尊社会)に
向けて人・場・つながり』



はる た たかふみ
結繕 代表 **春田 貴史**さん



P 5

福祉人材ニュース

- ・かいご「再就職」応援セミナー 2/17(土)
- ・福祉職カフェ 2/19(月)
- ・福祉&保育のおしごとフェア in 奈良 2024 3/3(日)
- ・介護の魅力を伝える動画完成
- ・ストレスマネジメント研修 2/20(火)

P 6-7

「第12回
なら小地域福祉活動
サミット2023」

～人がつながり、まちを元気に～

P 8

奈良県中央善意銀行へ
ご寄付・ご寄贈
ありがとうございました。

奈良県社会福祉協議会の活動を通じたSDGsの取り組み



P 9

奈良県社会福祉協議会
賛助会員報告・募集

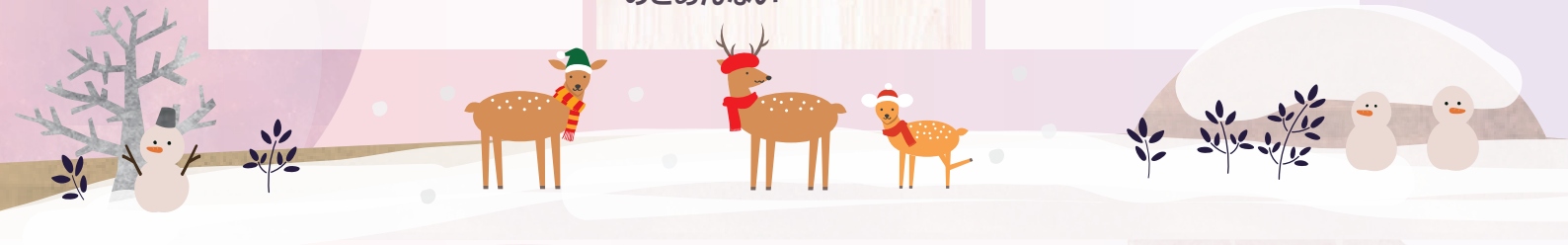
P 10

福祉で働く人の福利厚生を
支援しています。
社会福祉法人福利厚生センター
「ソウェル・クラブ」

奈良県社協会員施設の
役職員の皆さまへ
西日本自動車共済共同組合割引
のごあんない

P 11

赤い羽根共同募金 情報
令和5年度 テーマ型募金
**奈良県ぴ～すぺ～す
プロジェクト**



共に尊べる豊かな社会(共尊社会)に向けて
人・場・つながり

結繕(ゆい-つくろい)

この人に逢いたい! 聞きたい! 話したい! 「ほっと・はーと・なら」

奈良に縁のある多彩な分野で活躍されている方々にスポットをあて、活動への熱い想いと「福祉(幸せ)」についてお話しをお伺いするこの特集。

今回は、奈良県の代名詞の1つ!大仏殿がある東大寺を活動拠点とされている「結繕(ゆい-つくろい)」で東大寺清掃ボランティア活動・寺喫茶を通して共尊社会を目指す取り組みについて春田 貴史さんへお話を伺いました。



結繕(ゆい-つくろい)が考えている奈良の未来

「子どもも大人も高齢者も、病気や障害、認知症があってもみんながイキイキと一緒に活動する。そしてみんなが自然に支え合う。そんな奈良になったらいいな。」

代表 はる た たかふみ 春田 貴史 さん

Q 東大寺の清掃ボランティアはどのような活動をしていますか?

A 奈良市にある東大寺の参道や二月堂などで、毎月第4土曜日の午前中に清掃活動を行っています。活動当初の参加者は認知症状のある方や、そのご家族が中心でした。最近では奈良若者サポートステーションのメンバーや、Facebookで活動を知って来てくれている地域の方、大人から子ども、様々な立場の方に参加してもらっています。



清掃活動の様子

清掃活動では東大寺参道のごみ拾いなどを主に
行っています。コロナ規制が緩和され、奈良に観光

客が戻ってきてくれて嬉しい反面、道端にごみのポイ捨てが多くみられるようになりました。ポイ捨ては景観を損ねてしまうだけでなく、鹿たちが食べてしまい、体に悪影響を及ぼしてしまいます。

この活動では、ただ東大寺を綺麗にする清掃活動ではなく、参加者が社会と関われる機会を作りたいと思っています。参加者同士、お散歩感覚で話し合っているだけでもいい、黙々とお掃除してくれてもいい。回数を重ねて場の共有をしていくことでお互いの心の距離が近くなっていき、居場所ができていくと思います。

他にも、大仏殿廻廊の掃き掃除や立て看板拭き、大仏さまや二月堂の観音さまに奉納するお米を作っている田んぼの草引きなどいろんな活動をしています。

清掃活動が終われば東大寺二月堂北参籠所^{きたさんろうじょ}で参加者と寺喫茶※を行っています。近くの福祉事業所のスイーツを購入し、お茶を飲みながらお喋りしたり、相談を聞いたり、聞いてもらったりしています。もちろん一人でゆったり過ごすことも大丈夫です。参加者さんにとって、こうして集いながら飾らずに過ごせる場は大切だと思います。



寺喫茶の様子



田んぼの草引きの様子

※寺喫茶とは

二月堂の参籠所の一角をお借りしてみんなが交流する場です。

【内容】 ・カフェ ・子ども寺子屋 ・ワークショップ ・講演会、勉強会 ・イベント



— 参加者の声 —

はじめは清掃活動ってただのゴミ拾いだと思っていたけど、他の参加者の皆さんとお話ししながら活動すると、宝探しをしているみたいでワクワクしました。あんまりお話ししたくない日は黙々と活動しています。自分のペースで進めていけるので毎月が楽しみになってきました。

Q 結繕（ゆい-つくろい）立ち上げの経緯は？

A 今から10年ほど前、認知症状のある方やそのご家族が、「福祉施設」という枠ではない、一般的な場所で交流を持つことや、居場所に繋がる活動が何か一緒にできないかと考えたのが出発点でした。

東大寺で行うようになった理由は、東大寺は日本の福祉の原点とも言われており、悲田院や施薬院に始まる福祉の歴史が詰まっている場所でもあります。また、「東大寺」という場所で行うことで、様々な人が気軽に参加できるのではないかな、という思いもありました。でも一番の理由は大それたものではなく、僕が純粋にお寺が好きで、好きなところで活動したいというのがあります（笑）。

福祉と縁のある誰もが知る場所で、活動や寺喫茶を通して、色んな立場や目的を持つ人が、様々なつながりを喜び、ちょっとした幸せを感じられる「きっかけ」となる場が作れたら…と思い立ち上げました。

軌道に乗るまでは大変でしたが、東大寺の職員の方がいろんな面で協力してくださったおかげで実現できています。

Q 結繕（ゆい-つくろい）の団体名の由来は？

A 「結」という漢字をつけたのは、参加者さんがこの活動を通して色んなものと繋がって、最終的には参加者さんの笑顔に結んでいって欲しいと思ったからです。参加者さんの生活の中には何か穴（ほころび）があるかもしれない。ならばこの活動を通して、「繕」ってもらいたいと思いこの団体名にしました。

Q 他に取組まれていることはありますか？

A 僕自身が奈良県の認知症研修の講師を担当させてもらっていることもあるので、清掃ボランティア後の寺喫茶の時間を使って、認知症サポーター養成講座を企画しました。



日常生活を送っていると、認知症の方と出会う機会は多くはないかもしれませんが、この講座を通して認知症について知ってもらえると、嬉しいし、何かの役に立ってもらえるかもしれない。それが参加者さんの自信にもつながっていくと良いなと思います。

Q 今後の展望について教えてください

A 僕たちがしていることは福祉的な活動かもしれませんが、「福祉の場」というのではなく、あくまで東大寺の場として僕らが溶け込んでいるような場にしていきたいです。ここに来てくれる人のきっかけは何でもいい。東大寺が好きだからでも、友達が行くからでも、どんな理由でもここに来てくれれば人とつながり、交流ができる。東大寺というきっかけが、次の本人の何かのきっかけに繋がればいい。今は小さな場のひとつの取り組みだけど、こんな場が増え、いつかは色んな立場の人がお互いを受け容れ（尊び）支え合って暮らしていく。そんなことが当たり前の社会になれば良いなと思います。



参加者との集合写真

結繕のミッション

共に尊べる豊かな社会（共尊社会）に

- ・ありのままの自分でいられること
- ・誇りと希望を持って前向きに生きていく
- ・誰もが同じチャンスがありチャレンジできる

結繕のビジョン

場や活動を使ってさまざまな人の立場を超えたつながりを作り、福祉専門職として地域に安心とささやかな幸せを届ける。

人と人、場、暮らし、情報、そして笑顔を結びきっかけを作り、人と幸せを繋げる。



イベント&研修のお知らせ

参加費いずれも無料!
お申込みはホームページをチェック!



かいご「再就職」応援セミナー

令和6年 2月17日(土)
奈良県社会福祉総合センター



福祉職カフェ in Spring

令和6年 2月19日(月)
奈良県社会福祉総合センター



福祉&保育のおしごとフェア in 奈良 2024

★約77の事業所が出展予定!
就活に役立つイベントも
同時開催予定です!

令和6年 3月3日(日)
奈良県コンベンションセンター



就職フェアの詳細はこちら!



介護の魅力を伝える動画が完成しました!



奈良県福祉人材センターでは福祉業界への若い世代の参入を促進するため、現場で働く職員を紹介し、介護・福祉の仕事の魅力を発信する「介護の魅力を伝える動画」を制作しました!

是非動画リンク先から
ご視聴ください!



あなたのキャリアアップを
応援します!

募集中研修のご案内!

詳しい内容や最新情報は
ホームページからチェック!



ストレスマネジメント研修

- ◆研修日程…令和6年2月20日(火)
- ◆日数…1日間
- ◆申込み切…1/5(金)
- ◆対象者…社会福祉施設・事業所等の主任・リーダーなど管理的な立場の方

★奈良県登録の介護支援専門員の方へ

更新時期が近づいている方には、県より登録住所あてに「受講希望調査」のお知らせが届きます(12月下旬予定)。資格の更新が必要な方は、必ずご自身で受講時期を確認し、調査にご回答ください。

お問合せ先 **社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 福祉人材センター**

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町 320-11

●就職に関するお問い合わせ
TEL : 0744-29-0160 FAX : 0744-29-6114
メール : work@nara-shakyo.jp
ホームページ <https://nara-shakyo.jp/>
福祉の仕事・研修>人材センターイベント情報

●研修に関するお問い合わせ
TEL : 0744-29-0130 FAX : 0744-29-6114
メール : kenshu@nara-shakyo.jp
ホームページ <https://nara-shakyo.jp/>
福祉の仕事・研修>福祉の研修>福祉職員向け研修

人がつながり、まちを元気に！

第12回なら小地域福祉活動サミット2023

令和5年9月2日(土)

奈良県社会福祉総合センターで開催し、300名を超える参加者とともに元気な地域づくりのヒントを共有しました。



基調講演

越智 和子さん

琴平町社会福祉協議会 会長
全国社会福祉協議会
・地域福祉推進委員会
委員長

『いま、改めて「地域の暮らし」を見つめなおす ～琴平の地域福祉実践から～』



「いま、改めて『地域の暮らし』を見つめなおす」をテーマに、住民の声に耳を傾けて実現されてきた琴平町社会福祉協議会（以下、琴平町社協）のサービス、まちづくりを紐解き、地域活動の様々なヒントをいただきました。

琴平町社協の取組の歴史から、必ずしも社協だけが、住民だけが動いてきたのではなく、共に支え合うことが包括ケア推進を目指すポイントになる。住民からの寄付が年間600万円ほどあり、その寄付を地域住民と様々な活動をしていくために使われているというお話しに、会場からも驚きの声がありました。

社協が地域の関係者と共に、これからの豊かな地域をどのように作っていくか、社協はどういう役割を持つのか、どのように協力を得ていくかがポイントになります。その取組の一環として、農商工連携のつながりの中に福祉（社協）が入ることで、共助の社会づくりの第一歩となっている「ガリック娘」の取組をご紹介します。また「社協は地域活動を応援し、福祉サービスを提供するだけの組織でよいのか」という問いから、複雑化・複合化する地域生活課題を明らかにすることで、ニーズ対応型の社協を目指している。地域の一つひとつの課題に対応できる仕組みが重要であり、社会が変容していく中で、何を変えていくか、何を作りだしていくかを考えることができるプラットフォームづくりが、明るく豊かな地域づくりのポイントになる。と締めくくられました。

第1分科会

『暮らしの彩りを豊かにする、地域福祉活動が持つ魅力』

■実践報告 坂本 美和さん（桜井市／おせっかいクラブはせ・さん・さん）

吉岡 裕昭さん（三宅町／みやけまちづくりの会）

山崎 美重子さん（御杖村／きりかぶの里）

■コーディネーター 金田 喜弘さん（佛教大学 講師）

■コメンテーター 越智 和子さん（琴平町社会福祉協議会 会長）

暮らしの場である地域の特色にあった、彩り豊かな活動に取り組まれる実践者の思いを報告いただきました。地域で出会う縁を大切に、マチの強みを活かした地域それぞれのチカラ合わせの協働実践にふれ、「私達のマチは私達が創る」といった、地域に即した活動の視点を共有しました。



●第2分科会

『集まれる場所はどこにある？地域に開かれた拠点を再発見』

- 実践報告 江本 幸雄さん（宇陀市／ふるさと元気村 山の芸術学校）
 枘宇 英子さん（宇陀市／たくたく弁当）
 山中 裕美子さん、増田 幸子さん（山添村／東豊ベース やまぞえハイジ）
 片岡 昌敏さん（川西町／コミュニティスペースハッピー）
 井村 高子さん、佐々木ひとみさん（川西町／駄菓子屋ハッピー）
- コーディネーター 宇城 絵美さん（NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター）

居場所の提供者とその居場所を利用している活動者の方々に多種多様な居場所づくりや、活動を報告いただきました。福祉的な視点ではなく、市町村それぞれの地域の特性、趣味や仕事で培った関係性、持っている資格・スキルを活かした活動をされており、その居場所に来られる方も含め年齢や性別、国籍にこだわらない多様な居場所づくりや活動を考えるヒントとなる分科会になりました。



●第3分科会

『住民も関係者も専門職も交わる実践 ～地域の“気になる”からはじまる、地域の福祉力を高める取組～』

- 実践報告 森田 春海さん（奈良市／伏見南地区社会福祉協議会）
 米永 繁夫さん（香芝市／アロハの会）
 兼平 雄二郎さん（三郷町／三室いきいきサロン）
- コーディネーター 渡辺 一城さん（天理大学 教授）

地域コミュニティへの期待が高まっている昨今、地域住民、関係者、専門職がそれぞれの特性やチカラを織り交ぜることで、福祉力のある地域づくりが進んでいきます。

それぞれが持つ「得意技」を活かして、関わり合う実践、支え合う実践等々日頃の取り組みを紹介し合い、議論し合う中で、『安心して暮らしつづけられる地域づくり』について考えるきっかけやヒントを得る分科会となりました。



●第4分科会

『知ってますか？フィンランド発「モルック」のことを ～地域交流の輪が広がる、地域活性化につながる～』

- 実践報告 中村 陽紀さん（葛城市／地域交流会KOKOUS）
- コーディネーター 田川 雅規さん（あそびの工房もくもく屋
 コミュニケーションデザイナー）
- 分科会進行協力 田口 研一郎さん（葛城市社会福祉協議会）



唯一の体験型分科会として、モルックを通じた地域交流実践の報告とモルック体験をしていただきました。モルックを広げることを目的に始めた活動が、社会福祉につながる地域交流づくりのきっかけとなり、「楽しさ」を切り口とした地域のつながりづくりのヒントを共有しました。後半のモルック体験では、参加者全員が「とにかく楽しい」と言い合える時間を過ごしました。



ご寄付・ご寄贈

ありがとうございました。

地域福祉・ボランティア活動振興のため、奈良県中央善意銀行へご寄付をいただきました。
(令和5年8月16日～令和5年11月14日受付順、敬称略)

金銭預託

- 株式会社吉田稔商店
- 奈良県遊技業協同組合
- 公益財団法人森田記念福祉財団
- 奈良県自動車販売店協会

物品預託

- 奈良県理容生活衛生同業組合
- 株式会社セブン-イレブン・ジャパン
- 株式会社オージス総研
- 旭製粉株式会社
- 大和ハウス工業株式会社奈良工場

奈良県中央善意銀行の寄付金は以下の活動に使わせていただいています。

- 地域福祉活動への助成
- 奈良子ども食堂ネットワーク
- 県内の交通遺児への取り組み
- フードレスキュー事業 等



公益財団法人森田記念福祉財団寄付金贈呈式



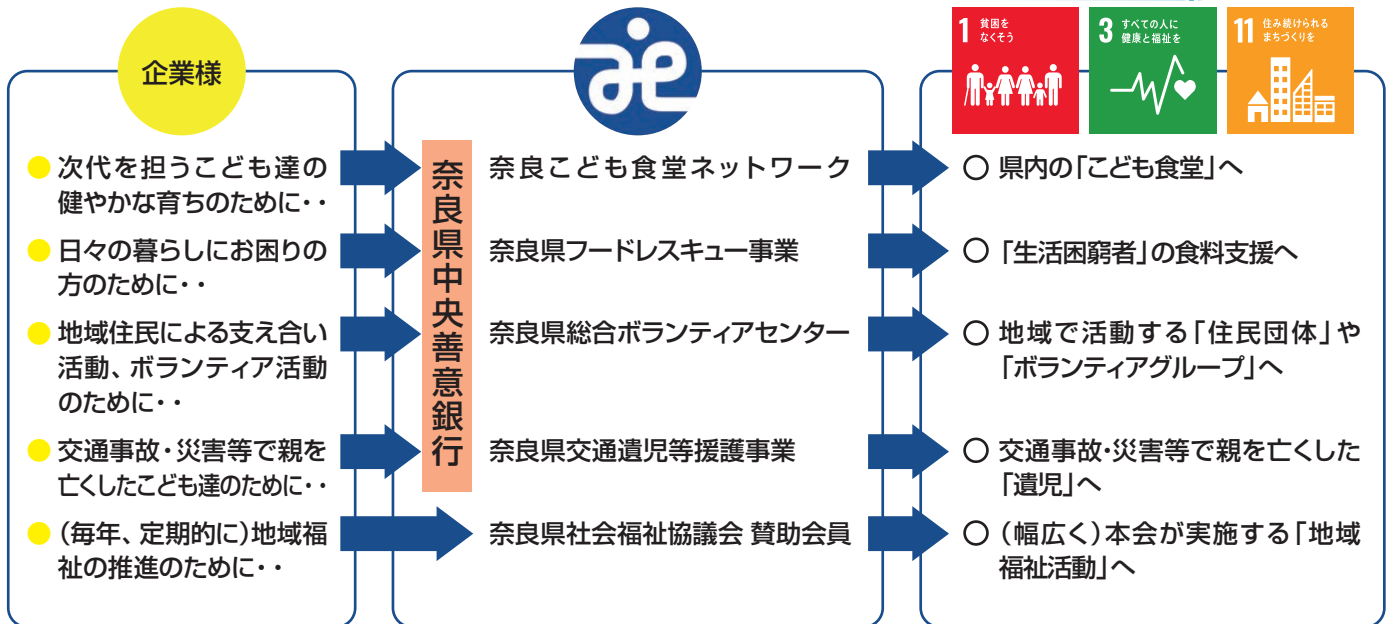
奈良県自動車販売店協会寄付金贈呈式

奈良県中央善意銀行
寄付に関する
お問い合わせ・受付窓口

奈良県社会福祉協議会 総合ボランティアセンター
福祉教育・ボランティア活動係
(奈良県社会福祉総合センター内)

〒634-0061 橿原市大久保町320-11
TEL : 0744-29-0155
FAX : 0744-26-0234

奈良県社会福祉協議会の活動を通じたSDGsの取り組み



令和5年度 奈良県社会福祉協議会 賛助会員

多くの方々から地域福祉活動推進のための賛助会費を戴いています。
ご支援。ご協力ありがとうございます。

令和5年4月1日～11月14日(敬称略・五十音順)

- 株式会社柿の葉すし本舗たなか
- 株式会社寺田ポンプ製作所
- 株式会社トイント
- 株式会社ナカガワ
- 株式会社南都銀行神宮前支店
- 株式会社ニトリ法人&リフォーム事業部 堺
- 株式会社ヤナギビジネス
- 川端運輸株式会社
- 河村繊維株式会社
- 関西電力株式会社 奈良支社
- 合資会社 健やか
- 小山株式会社
- 佐藤物産株式会社
- 佐藤薬品工業株式会社
- 三和澱粉工業株式会社
- 全国共済農業協同組合連合会奈良県本部
- SOCIUS VALUE 株式会社
- 大和ガス株式会社
- 大和ハウス工業株式会社奈良支社
- 高橋 清治
- 東洋羽毛関西販売株式会社
- 奈良県生活協同組合連合会
- 奈良県年金受給者協会
- 奈良中央信用金庫
- 松塚建設株式会社
- 松田電気工業株式会社
- 三笠産業株式会社
- 大和信用金庫

奈良県社会福祉協議会 賛助会員募集

お預かりした会費は、本会が実施する地域福祉活動において大切に活用させていただきます。

奈良県社会福祉協議会(以下、「本会」)は、福祉関係機関・団体・地域福祉活動者等と連携・協働し「一人ひとりが大切にされ、ともに支え合うまち」をめざしています。その支え合いの地域福祉を推進するための貴重な財源として、県内の企業・団体・個人の皆様からの賛助会費や寄附金等の活動資金を支援していただいています。

本会の支え合いのまちづくりを支援する趣旨や活動にご賛同いただき、賛助会員にご加入いただきますよう心よりお願い申し上げます。

賛助会員の皆様

▶会費の納入

奈良県社協

▶活用先の調整
▶会員の皆様のご紹介
(機関紙、ホームページ)

地域福祉活動へ

▶こども食堂
▶フードレスキュー
▶災害支援 etc



こども食堂



フードレスキュー



災害支援

●入会方法について

1. 「賛助会員入会申込書」を提出ください。
↓ 申込書は、本会ホームページからダウンロードできます。
2. 本会より発行する請求書にもとづき、会費をお支払いください。



<会費額>

団体会員：一団体あたり一口 10,000 円(何口でも)
個人会員：お一人あたり一口 5,000 円(何口でも)

●会員特典について

- 本会機関紙「奈良県福祉だより」の送付(年4回)
- 本会が開催する福祉大会等の催しのご案内(随時)
- 本会広報紙、ホームページ等を通じた顕彰(希望者のみ)

●お問合せ先 総務企画課 TEL：0744-29-0100
FAX：0744-29-0101
<https://nara-shakyo.jp>

●●●● 社会福祉法人福利厚生センターのご案内 ●●●●

ソウェル・クラブは 福祉で働く人の福利厚生を支援しています。

「安心して働ける働きやすい魅力ある職場づくり」のため、健康・生活・余暇・啓発などの分野で様々なサービスの提供。

- ◇加入要件 社会福祉事業または介護保険事業を営業者
- ◇加入対象事業 社会福祉事業、社会福祉事業以外の介護保険事業
- ◇加入対象者 社会福祉事業等を営業者の法人内の役職員全員（非常勤職員含む）
- ◇会員の種類及び掛金 第1種契約対象職員…1人あたり毎年1万円
第2種契約対象職員…1人あたり毎年5千円
(利用サービスが限定されます)

全国会員数
27.4万人
奈良県会員数
2.3千人
(2023年11月末現在)

会員募集中

◇ソウェル・クラブの10大サービス◇

生活習慣病予防 健診費用助成 (4,000円助成)	慶事のお祝い品 (結婚・出産・入学)	弔慰金 (会員・配偶者死亡)	永年勤続記念品 勤続5～30年及び 35年以上の退職時に贈呈
健康生活用品給付 毎年全会員に給付	資格取得 5,000円相当の記念品	各種講習会 受講料・教材費無料	
ソウェルクラブ“クラブオフ” ホテル、レジャー施設、飲食店など 20万件以上の優待サービスが利用可能	クラブ・サークル 活動助成 1人あたり1,000円助成	会員交流事業 (都道府県ごとの各種イベント) 割安な参加費	

資料請求は、社会福祉法人 福利厚生センター（TEL 0120-292-711）まで、お電話でお問い合わせください。
サービスの内容等詳細は、「ソウェルクラブ（<https://www.sowel.or.jp>）」で検索ください。

奈良県社会福祉協議会の会員施設、施設の役職員の皆さまへ

○西日本自動車共済（経済産業局認可）の自動車共済は

- ★会員施設のご契約は **福祉施設割引10%適用**（※適用には条件があります。）
- ★会員施設で10台以上所有・使用する場合はフリー契約方式となります。
- ・包括して割引を適用する包括方式と、個別に割引を適用する**共済独自の個別方式が選択できます。**
- ★会員施設で働く役職員のご契約には**団体割引10%適用!!**
- ・他社でのノンフリー等級別割引・割増および事故あり係数適用期間を継承します。
- ・奈良県社会福祉協議会の会員施設の役職員の方がご契約者となり、所有するマイカー（同居の親族が所有する自動車を含む）のご契約には**団体割引10%**が適用されます。

★安心の大型補償とロードサービス&事故対応

- ・対人「無制限」、対物「無制限」、人身傷害「無制限」が選べる
- ・フリーダイヤルによる24時間事故受付体制、専任担当者による事故処理
- ・すべての契約に24時間安心のロードサービスつき

★充実の特約等およびお得な割引制度

- ・弁護士費用特約・他車運転特約・対物超過修理費用特約 他
- ・新車割引・ASV割引・福祉車両割引・エコカー割引 他

※団体割引率は、団体のご契約台数により毎年見直され、変動する場合があります。

※共済種目や特約、各種割引、フリー制度、団体制度等の詳細は取扱代理所または近畿事業部までお問い合わせください。



【取扱代理所】奈良県火災共済協同組合

〒630-8213
奈良市登大路町 38-1 中小企業会館内
TEL 0742-22-0336

西日本自動車共済協同組合

近畿事業部：大阪市中央区安堂寺町 2-1-10-430 TEL06-6765-9580
本 部：福岡市博多区東比恵 2-15-25 TEL092-441-5901
承認番号 NJ600.2311.0119.240930



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

情報



赤い羽根募金

奈良県ぴ～すぺ～すプロジェクト

令和5年度参加団体が決定しました



R5年度プロジェクト参加団体メンバーほか

- ①特定非営利活動法人市民ひろばなら小草（奈良市） 経済的ことを心配しないで通える「学び場・居場所」
- ②矢田っ子倶楽部（大和郡山市） 高齢者がつどい、いきいきと活動する地域づくり
- ③Machiya 日本語教室（葛城市） 私たちの地域に住む外国人をサポートする日本語教室
- ④こども食堂いかるが（斑鳩町） お腹もココロも満タンにできるこども食堂
- ⑤みんなでつくる（王寺町） 里山を舞台に、障害者や高齢者の新しい就労の形を提案
- ⑥ひとやすみ食堂（広陵町） ホッと一息ひとやすみできる地域の方々のための食堂

- 地域課題解決に取り組んでいる民間団体が奈良県共同募金会と協働で、活動のための寄付金を募ります。
- 応援したい団体・テーマを選んで寄付していただくテーマ型（使途選択型）募金です。
- お寄せいただいた寄付金は、当該団体の活動資金として助成されます。

募金期間：令和6年1月1日～令和6年3月31日

寄付の払込方法・手順

全国のゆうちょ銀行・郵便局の窓口において、「払込取扱票」により手数料免除で払込みできます。

【口座記号番号】00980-6-300 【加入者名】社会福祉法人 奈良県共同募金会

★プロジェクト参加団体①～⑥の中から支援したい団体を選び（複数選択可）、「払込取扱票」の通信欄に「寄付先（丸数字）」を記載してください。

★寄付の領収書が必要な方は、通信欄にその旨を記載してください。

【寄付金の税制優遇制度】（適用を受けるためには、寄付の領収書が必要です）

- ◆（福）奈良県共同募金会は、税制上、国・地方公共団体と同様、寄付に対する「非課税措置の対象団体」です。
- ◆所得税は「所得控除」または「税額控除」の対象、住民税は「税額控除」の対象、法人税は全額損金算入されます。



赤い羽根共同募金

★「募金百貨店プロジェクト」に新たに 橿原商工会議所様をご登録

共同募金への寄付つき商品・サービスをご登録いただく「赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト」の8番目の参加事業所として、橿原商工会議所（橿原市）様が登録されました。

同会議所の認定品である橿原ブランド「万葉 × 橿原コレクション」(※)（認定数18点）のイベント等での販売において、同会議所が指定する販売会の開催期間中の指定商品の売上げの1%をご寄付いただきます。

※橿原ブランド認定とは

橿原市に関わる優れた商品またはサービスを橿原商工会議所が橿原ブランド「万葉 × 橿原コレクション」として認定し、認定商品等に関する情報発信、販売促進を行う事業です。 奈良県橿原市久米町 652-2 TEL：0744-28-4400 <https://brand.kashihara-cci.or.jp>



社会福祉法人
奈良県共同募金会

〒634-0061 橿原市大久保町 320 番 11 奈良県社会福祉総合センター 4F
TEL：0744-29-0173 FAX：0744-29-0174
E-mail：info@nara-akaihane.com <https://www.nara-akaihane.com>



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険)

1 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等の各種費用	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 施設の医療事故補償
 - ・ 医務室の医療事故補償
 - ・ 看護職の賠償責任補償
- オプション3 ● 施設の借用不動産賠償事故補償
- オプション4 ● クレーム対応サポート補償
- オプション5 ● 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- 2 個人情報漏えい対応補償 3 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- 1 入所型施設利用者の傷害事故補償
- 2 通所型施設利用者の傷害事故補償
- 3 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



プラン3 職員等の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- 1 職員の労災上乗せ補償
- 2 役員・職員の傷害事故補償
- 3 役員・職員の感染症罹患事故補償
- 4 雇用慣行賠償補償



プラン4 法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ22-12033 から抜粋)